

科目名	デザイン研修 1							年度	2024		
英語科目名	Design Training 1							学期	通年		
学科・学年	デザイン科	プロダクトデザイン専攻	1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	加賀 武見			教員の実務経験		有	実務経験の職種		デザイナー		
【科目の目的】 デザイン研修は、デザイナーとしての視野を広げるため行う、短期研修プログラムである。訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを学ぶことを目的とする。											
【科目の概要】 学校・カレッジ・学科が実施計画したデザイン研修内容が発表されたのち、オリエンテーションを実施、その後担任へ参加申込を行うというプロセスを経て、デザイン研修に参加する。研修を行う地域(国)および実施概要は、オリエンテーション時に詳細を伝える。											
【到達目標】 目標A：事前に研修内容を理解して、調査する 目標B：共に行動する引率教員に報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動する 目標C：体験したことを記録し、体験を振り返り報告書を作成する											
【授業の注意点】 デザイン研修参加希望を保護者同意の上、決定したら申込締切日までに担任へ申し込むこと。また、終了後は、必ず担任へ報告し、速やかにレポートを提出すること。報告、レポート提出をもって合格とする。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている			レベル3 ふつう			レベル1 要努力				
到達目標 A	研修の事前調査をして、内容を深く理解している			研修の事前調査をして、ある程度内容を理解している			研修の事前調査が完成せず、内容を理解していない				
到達目標 B	報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動できている			出来る範囲で報告・連絡・相談をして、なんとか仲間と協調して行動できている			報告・連絡・相談ができなく、仲間と協調して行動できていない				
到達目標 C	体験したことを記録し、体験を振り返り報告書を作成できた			体験したことを記録しなかったが、体験を振り返り報告書を作成できた			体験したことを記録せず、振り返り報告書も作成できなかった				
【教科書】 特になし											
【参考資料】 必要な資料配布があれば、その都度配布。											
【成績の評価方法・評価基準】 レポート 60% 授業内容の理解度を確保するために実施する 平常点 40% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		デザイン研修 1			年度	2024	
英語表記		Design Training 1			学期	通年	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	事前説明会	準備を整える	1	研修会の全体像を理解	研修会の全体像を理解できた	2	
			2	グループとして活動	グループとして活動目的を理解できた		
			3	事前準備	事前準備する内容を理解できた		
2	準備1	事前準備	1	研修調査	研修の調査が出来た	2	
			2	グループ役割	グループ内の自分の役割がわかっている		
3	準備2	事前準備	1	研修調査	研修の調査をまとめてもらった	2	
			2	準備	持ち物などの事前準備品を理解している		
4	準備3	事前準備	1	調査発表	調査した内容をまとめ、発表出来た	1	
			2	グループ役割確認	グループ内の自分の役割を理解している		
5	研修1	研修初日	1	グループとして行動	グループとして行動することが出来た	2	
			2	体験したことを議論・共有	体験したことを議論・共有し、体験内容を理解できた		
6	研修2	研修2日目	1	グループとして行動	グループとして行動することが出来た	2	
			2	体験したことを議論・共有	体験したことを議論・共有し、体験内容を理解できた		
7	研修3	研修3日目	1	グループとして行動	グループとして行動することが出来た	2	
			2	体験したことを議論・共有	体験したことを議論・共有し、体験内容を理解できた		
			3	計画の達成	事前に計画した内容を達成できた		
8	研修4	研修4日目	1	グループとして行動	グループとして行動することが出来た	1	
			2	体験したことを議論・共有	体験したことを議論・共有し、体験内容を理解できた		
			3	計画の達成	事前に計画した内容を達成し、報告書を提出できた		
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等